

# 平成 23 年度事業報告書

平成 23 年 4 月 1 日から平成 24 年 3 月 31 日

NPO 法人 NEXTEP

## 1 事業の成果

### (1) 不登校児サポート事業

毎年恒例のプログラムを基本とし、毎回工夫を加えながらプログラムを行い、事故等もなくプログラムを終えることができた。東日本大震災後の 3 月に福島県相馬市の子供たちと一緒に植えたジャガイモを 6 月に収穫し、相馬市の子供達のところへ送ったり、震災後に生まれた交流も子供達にとって良い体験になったと思う。息長く続けることで子どもたちに少しずつ変化がある。スタッフ間で目的や方法を再確認しながら、継続して事業の質の向上を目指していく。

### (2) クリニクラウンの啓蒙事業

平成 22 年度は活動を休止した。

### (3) 介護保険法、健康保険法に基づいた訪問看護事業

小児専門の訪問看護ステーションが平成 23 年 9 月で設立から 2 年を迎えた。他のステーションや病院の看護師に小児の訪問看護のことを伝え、学んで頂くための研修会を昨年引き続き実施。また、県内外からの見学受け入れ、新規の小児訪問看護ステーション立ち上げを目指す事業者へのアドバイスなどを通じて小児の訪問看護の普及のための活動を行った。

### (4) 障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス提供事業および地域生活支援事業

平成 24 年度の事業所立ち上げを目指し準備を行った。

### (5) 異業種交流会・講演会事業

スタート (NPO・ボランティア合同ガイダンス) を開催した。大学生を中心に多くの参加があり、若手中心で活動している熊本県内の NPO の活動を伝える貴重な場の提供ができた。また、ジャーナリストである安田菜津紀氏&佐藤慧氏トークライブ、全国ボランティアナースの会「キャンナス」代表、菅原由美氏講演会を実施。それぞれ東日本大震災後の私たちの生き方について考えさせられる機会となった。

## 2 事業の実施に関する事項

### 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
不登校児サポート事業	農作業体験	月 1 回 (計 10 回)	菊池市	5 人	210 名	305
	不登校児サポート勉強会	年 2 回	熊本市	5 人	約 30 人	
クリニクラウンの啓蒙事業	※事業活動無し					0
介護保険法、健康保険法に基づいた訪問看護事業	訪問看護ステーション事業	毎日	熊本県	5 人	1 日 3~5 人	19,370
障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス提供事業および地域生活支援事業	※事業活動無し					0
異業種交流会・講演会事業	交流会、講演会の開催	年 2 回	熊本市	5 人	約 220 人	223

平成23年度 特定非営利活動に係る事業会計収支計算書

平成23年4月1日から平成24年3月31日まで

NPO法人 NEXTEP

科目	金額 (単位：円)	
(資金収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費・入会金収入		
正会員 (個人)	32,000	
正会員 (法人)	10,000	
賛助会員 (個人)	647,000	
賛助会員 (法人)	119,000	
		808,000
2 事業収入		
不登校児サポート事業	291,700	
クリニック라운の啓蒙事業	0	
介護保険法、健康保険法に基づいた訪問看護事業	19,343,950	
障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス提供事業および地域生活支援事業	0	
異業種交流会・講演会の開催	65,000	
		19,700,650
3 補助金等収入	500,000	
		500,000
4 寄付金収入	47,345	
		47,345
5 広告収入	210,000	
		210,000
6 雑収入	81,500	
		81,500
7 借入金収入		
長期借入金	40,000	
		40,000
8 利息収入	278	
		278
経常収入合計		21,387,773
II 経常支出の部		
1 事業費		
不登校児サポート事業		
講師謝金	65,500	
講師宿泊・交通費	12,000	
会場費	61,080	
車両関連費	2,000	
印刷費	2,600	
消耗品	27,272	
保険料	10,500	
通信費	1,790	
支払手数料	52	
会議費	4,255	
食材費	65,601	
種苗費	21,238	
農具費	1,469	
地代家賃	30,000	
		305,357

科目	金額 (単位:円)	
クリニック라운の啓蒙事業		0
介護保険法、健康保険法に基づいた訪問看護事業		
人件費	15,747,804	
被服費	93,650	
講師謝金	150,000	
講師宿泊・交通費	127,620	
会場費	37,800	
水道光熱費	55,355	
車両関連費	538,551	
印刷費	150	
消耗品	421,196	
賃借料	482,580	
保険料	383,640	
租税公課	7,200	
減価償却費	195,449	
スタッフ研修費	139,800	
スタッフ交通費	1,000	
通信費	363,429	
支払手数料	7,761	
会議費	22,484	
図書研修費	40,250	
パソコン関連費	44,597	
業務委託費	210,000	
地代家賃	300,000	
		19,370,316
障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス提供事業および地域生活支援事業		0
異業種交流会・講演会の開催		
講師宿泊・交通費	111,000	
会場費	39,690	
印刷費	20,950	
消耗品	21,085	
通信費	17,620	
会議費	13,024	
		223,369
2 管理費		
人件費	8,250	
講師宿泊・交通費	3,000	
会場費	23,830	
車両関連費	3,500	
印刷費	36,965	
消耗品	39,994	
スタッフ交通費	53,150	
通信費	66,680	
支払手数料	1,467	
会議費	15,034	
図書研修費	15,000	
交際費	5,000	
種苗費	10,000	
業務委託費	104,200	
雑費	7,470	

科目	金額 (単位：円)		
雑損失	8,200		
法人税・住民税・事業税	338,852		
		740,592	
経常支出合計			20,639,634
経常収支差額			748,139
当期収支差額			748,139
前期繰越収支差額			1,294,718
次期繰越収支差額			2,042,857
(正味財産増減の部)			
V 正味財産増加の部			
1 資産増加額			
当期収支差額		748,139	
2 負債減少額			
増加額合計			748,139
VI 正味財産減少の部			
1 資産減少額			
2 負債増加額		40,000	
減少額合計			40,000
当期正味財産増減額			708,139
前期繰越正味財産額			1,294,718
当期正味財産合計			2,002,857